

第 15 回 S J & P コンテスト全国大会 募集要項

A. 大会概要

主催：一般社団法人吹奏楽教育協会

シンフォニックジャズ&ポップスコンテスト全国大会実行委員会

主管：シンフォニックジャズ&ポップスコンテスト全国大会実行委員会

協賛：(株)ヤマハミュージックジャパン、(株)コルグ、(株)キメラ、(株)フォトクリエイト、他

日程：2027 年 2 月 14 日（日）11 時開演 17 時 40 分終了予定

会場：文京シビックホール 大ホール（文京区春日 1－1 6－2 1 後樂園駅、春日駅他）

大会総監督：故 真島俊夫

大会代表：天野正道

大会総合プロデューサー：越川博

事務局：坂本学、吉田武史

本大会審査員（予定）：天野正道（委員長）、鈴木英史、佛坂咲千生、田中靖人、安藤芳広

音源審査 審査員：5 名を予定

進行役：ルーシー・ケント

本大会は、競うことだけを目的とせず、お互いの練習の成果を聴きあい、今後の練習の糧となるように企画されたものです。当日は原則、全団体が 11:00 の開演時間より参加し、鑑賞してください。やむを得ない事情がある場合は事前に実行委員会にご連絡ください。
※新型コロナウイルス等の影響により、要項の内容を変更する場合があります。

大会総監督の故 真島俊夫氏の生前からの意向により、舞台セッティングについて、ビッグバンドスタイルの横並びのセッティングを第 10 回大会より禁止とします。弧を描く通常の吹奏楽のセッティングで準備下さい。

B. 参加資格

1. 団体について

- ・ 別記 1 の音源審査にて通過し、所定のエントリーを済ませた団体。
- ・ 諸事情により出演を辞退する場合は、速やかに実行委員会にご連絡ください。

2. 演奏者について

(1) 中学校

- ・ 団体構成員は、中学校に生徒として在籍し、正規の授業または部活動等で吹奏楽を習得している生徒とします。

- ・ 合同バンドによる出場を認めます。

(2) 高等学校

- ・ 団体構成員は、高等学校に生徒として在籍し、正規の授業または部活動等で吹奏楽を習得している生徒とします。中高一貫校については、同一系列の中学生も参加を認めます。
- ・ 合同バンドによる出場を認めます。(中学高校合同バンドも可)

(3) 大学・職場・一般

- ・ 団体構成員は、同団体に在籍する者としてします。活動費を支払う等して、継続的に同団体の活動に参加している者であれば他大学や社外の者であっても、参加を認めます。ただし、当大会のためだけに出演するようなエキストラの参加は認めません(有償・無償は問いません)。
- ・ 職業演奏家の参加は認めません。
- ・ 合同バンドによる出場を認めます。

(4) 各部門共通

- ・ 参加人数の制限は設けません。
- ・ 同一部門・他部門に関わらず、同一人が2つ以上の団体に重複して出場することは認めません。
- ・ 参加者は会場内では、出演者証となる缶バッジを左胸に付けてください。

3. 指揮者について

- ・ 指揮者は無しでも、複数で指揮しても構いません。
- ・ 一般的に指揮者は演奏に参加できません。ただし指揮者なしの場合において、演奏者が冒頭やテンポ変更の合図を行うことは認めます。

C. 演奏曲

1. 選曲・曲順等

- ・ 課題曲は別表から1曲を演奏すること。自由曲は制限時間内であれば複数曲演奏しても構いません。
- ・ エントリーシート提出後の曲目変更はできません。
- ・ エントリーシートの①課題曲②自由曲1③自由曲2④自由曲3の順に演奏してください。エントリーシート提出後の曲順変更は認めません。

2. 課題曲

- ・ 課題曲への加筆は原則として認めません(加筆しなければならない事情がある場合はご相談ください)。
- ・ 課題曲のカットは認めません。リピート等の省略も認めません。
- ・ アドリブ追加のため、一定の小節のリピートを増やすのは構いません。

3. 自由曲

- ・ 全団体が別表の自由曲推奨リストから選曲ください。
- ・ リスト外の選曲については別記 3 を参照してください。
- ・ 自由曲のカット等については、著作権を侵害することの無いよう事前対応をお願いします。

D. 演奏時間

1. 演奏時間

- ・ 演奏時間は 12 分間とします。

2. 演奏時間の定義

- ・ 演奏の開始から全ての演奏の終了までとします。尚、本演奏前のバランス調整時間や曲間の拍手等の時間も含まれます。

3. 演奏時間を超えた場合

- ・ タイムオーバーについては失格または減点とします。演奏時間の他、舞台での入退場についても、大会の進行を妨げる遅延行為があった場合は、減点とする場合があります。スムーズな運営にご協力ください。

E. 審査及び表彰（若干の訂正がある場合があります。変更の場合は事前に通知します）

- ・ 審査員は 5 人とします。
- ・ 公正な審査の為、審査員発表後から大会までは審査員へのレッスン依頼や音源を送ってのアドバイス依頼は禁止します。
- ・ 全国大会審査の詳しい採点方法等については、出場団体発表後に開催要項にて通知します。
- ・ 上項（B～D）について、違反があると審査員または実行委員会が判断した場合には、失格または減点となる場合があります。
- ・ 過度の演出等は減点とします。過度の演出は禁止ですが、ソロおよびソロセクションの自然なスタンドプレーは行ってください。
- ・ 金賞、銀賞、銅賞の 3 グループ表彰とし、賞状を授与します。
- ・ 最高得点団体から、総合グランプリ（真島俊夫賞）1 団体、グランプリ 2 団体、準グランプリ 2 団体にトロフィーを授与します。成績順に上位 5 チームを表彰します。
- ・ ベストプレイヤー賞にトロフィー等を授与します。
- ・ 表彰式には各団体 1 名が登壇してください。最後の団体の演奏終了後に舞台袖下手へ集合してください。
- ・ 協賛会社より各賞品が授与されます。

F. 貸与楽器

- ・ スムーズな進行のため大型打楽器等は貸与します（別記4を参考ください）。ピアノは電子ピアノを貸与します（貸与ピアノは位置固定）。後日、貸与楽器希望リストをご提出いただきます。貸与する楽器については、セッティング位置の制限を設けます。配置図については別途連絡します。大まかな位置については、当ホームページからリンクされている前大会の映像を参考としてください。
- ・ チャイム、ゴングを含め、ビーターやマレット類は各団体で持参してください。
- ・ マレットスタンドは原則ご持参ください。遠方団体は貸し出しますので、ご相談ください。
- ・ 貸与楽器については当日の朝、舞台設置完了後、開場時間までに舞台上にて、楽器状態等を確認できる時間を設けます。その際、音を出すことはできないので、音や音量の確認は各団体の本番入替時に行ってください（それに伴い、確認者は舞台入場の際、先頭で入場してください）。
- ・ 貸与楽器について乱暴な扱い等でメンテナンスが必要となった場合、実費を請求させていただきますことがあります。

G. 参加費および出演者費用

1. 参加費

- ・ 団体としての参加費として 20,000 円お支払いいただきます。

2. 出演者費用

- ・ 出演者費用として、出演者1名当たり 2,000 円いただきます。缶バッジとプログラムをお渡しします。缶バッジは会場内では左胸に付けてください。缶バッジが出演者証となりますので、ホール内および関係者限定エリア（舞台・楽屋・練習室など）に入る際には缶バッジを掲示してください。缶バッジが自由席チケット代わりとなるため、チケットの購入は不要です。
- ・ エントリーシート申請の出演人数からの変更は、1回のみ変更可とし、12月の第1回書類提出期限までに申請を行ってください（代表団体に別途通知します）。当初の届出より、出演者人数が増えた場合は出演者費用を追加でお支払いください。出演者人数が減った場合は、出演者費用は返金いたしません。
- ・ 指揮者1名については、出演者費用を免除とし、缶バッジ及びプログラムをお渡しします。

3. 参加費についての補記（大学・職場一般団体の観客動員協力について）

- ・ 関東圏内の団体は参加者1名につき1枚2,500円をご負担頂き、チケットを事前に配布させていただきます。（参加者人数については、出演者費用と同様のカウント方法となります）

大変申し訳ございませんが、今後、高校部門のみの大会にしない為にも、御理解とご協力をお願いします。

- ・ 関東圏外の団体は参加人数の半数分(端数切捨)を上記同様にご協力お願いします。
※DVD&Br の購入も強制ではありませんが出演団体の半数以上の購入も合わせてご協力ください。

4. 出演補助者

- ・ 出演者の他に、セッティング・チューニング等の補助として各団体 10 名まで出演補助者を設定できます(引率の顧問も含みます)。申請期限は 12 月の第 1 回書類提出期限までとします。
- ・ 出演補助者は、出演者同様に 1 名あたり 2,000 円お支払いいただき、缶バッジとプログラムをお渡しします。缶バッジのない者については、防犯上の理由から、学校(団体)関係者・保護者等であっても、関係者限定エリアへの入場をお断りします。

H. 大会に関するお問い合わせ先

SJ&P コンテスト全国大会実行委員会：090-3098-9212 (事務局)

h.koshikawa1201@s3.dion.ne.jp

大会ホームページ <http://libe1980.cloudfree.jp/sjpc/>

実行委員会への問い合わせ及び連絡は、出場団体の顧問の先生又は代表者様を通してお願いします。出場者個人又はそのご家族からの直接の問い合わせには対応しかねます。

問い合わせや連絡等は原則として、電子メールにてお願いいたします。他の SNS (X や Facebook 等) を通じての連絡には返信いたしかねます。

各団体の代表者を含め、コンテスト会場(文京シビックホール)への直接の問い合わせは禁止します。

別記 1 音源審査について

1. 申し込みについて

- ・ 上記、募集要項を確認いただき、所定のエントリーシートに音源を添えてメールで送信ください。
- ・ 提出期限 2026 年 10 月 31 日(土)

2. エントリーシート

- ・ 曲名等は省略せず、正確に入力をお願いします。
- ・ 第 1 次選考のみで、全国大会出場を希望しない団体はその旨をエントリーシート余白に入力ください。賞状・講評のみをお送ります。

3. 提出音源

- ・ 課題曲・自由曲の両方の音源を録音してください。
- ・ 課題曲と自由曲を別々に保存しても一緒に保存しても構いません。

- ・ 予選音源審査について、課題曲・自由曲を一緒に保存する場合には、エントリーシート記載の「課題曲→自由曲①→自由曲②」の順番で提出下さい。また別々に保存する場合についても、エントリーシート記載の「課題曲→自由曲①→自由曲②」の順番で審査を行います。
- ・ Dropbox や firestorage 等のオンラインストレージにアップロードして、そのURLをメールでお知らせいただくか、GigaFile 便等のファイル送信サービスをご利用ください。当実行委員会にてファイルが開けない等があった場合は再作成・再送信をお願いする場合があります。
(送信先： h.koshikawa1201@s3.dion.ne.jp)
- ・ 原則として、全国大会に出場を想定している同一メンバーで演奏の録音をお願いします。(中学校・高等学校などで実際にはすでに引退していると想定される3年生については録音に参加させないでください。)
- ・ 録音に当たっては、ワンポイントでのマイク録音を行って下さい。
- ・ 録音は曲の始まりから終わりまでの通し演奏を行い、編集は認めません。

4. 選考料

- ・ 選考料(10,000円)は、下記口座に10月末日までにお振込みください。お振込みの控えは選考結果が来るまで大切に保管をお願いいたします。
(郵便振替口座：00190-1-734624 ジャズ・ポップスコンテスト全国大会実行委員会)
- ・ エントリー後に、エントリーをキャンセルしたい場合も選考料は返金いたしません。

5. 審査方法について

- ・ 音源審査は10段階で評価します。課題曲、自由曲それぞれ、「技術」「表現力」「グルーブ(スイング)感」の3項目の合計60点満点とします。下カット後に、①合計点数の高い順に上位から賞を決める場合と②順位点に変換し、上位から賞を決める場合があります。最終的に①又は②の審査方法は全体の演奏内容からどちらの方法が適した審査方法か検討し決定致します。

6. 選考結果について

- ・ 選考結果については11月中旬から末日までにエントリー団体に通知するとともに、当大会ホームページにて発表します。

(第15回大会より、落選団体についても団体名及び賞を公表します)

7. エントリー後の変更について

- ・ 変更可：自由曲のカット、ソリスト、指揮者、演奏者、演奏者数
- ・ 変更不可：演奏曲目、曲の演奏順

別記2 課題曲一覧

1. 下記を参照下さい。

http://libel980.cloudfree.jp/sjpc/doc/kadai_202604.pdf

別記3 自由曲について

1. リスト外の作品について

- ・別表の自由曲推奨リストにある作品以外の作品の演奏を希望する場合は、実行委員会の承認を必要とします。申請については、事前に事務局へメールにてお問い合わせ下さい。
- ・申請できる曲は1団体1作品とし、複数作品の申請は認めません。
- ・演奏音源・スコア等の提出をお願いする場合があります。
(未発表作品・未出版作品については必須となります)
- ・申請手数料を頂く場合があります(演奏許可されなかった場合でも返金しません)
- ・結果の通知まで最大1か月を要します。最終申請期限は、9月末日とします。

別記4 貸与楽器

(第15回大会で内容を若干変更する可能性があります。下記は概要で、詳細は出場団体に別途お知らせします)

1. 舞台上の貸与楽器

ドラムセット、スネアドラム、バスドラム、ティンパニー4台、グロッケン、ビブラフォン、シロフォン、マリンバ、チャイム、ウィンドチャイム、ゴング、ティンバレス、コンガ、ボンゴ、スルド、電子ピアノ、ギターアンプ、ベースアンプ、(マレットスタンド 遠方団体のみ)

2. リハ室の貸与楽器 ドラムセット

3. 舞台上の貸与楽器の移動について

- ・貸出ドラムセットの移動は不可。
- ・貸出ドラムセットについて使わないもの(スネア・シンバルなど)の撤去は持ち込みドラムの位置に撤去なら可能(元に戻すこと)。
- ・貸出ドラムセットに自身のスネア・シンバル・フロアタム・ドラム椅子を持ち込んで組み合わせることは可。
- ・貸出ドラムセットのスタンドや椅子の高さの調整は可。
- ・貸出ドラムセットのシンバルやスネアドラム、椅子など一部の部品を別の場所で使用は不可。
- ・貸出ドラムセットのシンバルなどの楽器を外し、スタンドのみを使用することは不可。
- ・バスドラムのペダルのみを持ち込みは可。
- ・ドラムセットについて細かい指定をしたい場合は、全て持ち込みとすること。
- ・グロッケン、ビブラフォン、マリンバ、チャイム、ゴングは、鍵盤エリア内での移動可。

- ・ティンバレス、コンガ、ボンゴはラテンエリア内で移動可。
- ・ウィンドチャイム、スルドについては自由に移動可。
- ・マリンバ、チャイム、ゴングを使用しない場合には舞台裏へ撤去可。
- ・他の貸与楽器は、使用しない場合でも舞台裏へは撤去しない。
(それぞれのエリア内の邪魔にならない場所に移動は可)
- ・ビブラフォンがソロの為に舞台下手前方へ移動することは可。
- ・ティンパニー、バスドラムは固定位置から移動は不可。
- ・上記に従わず、進行の妨げとなった場合には減点とする場合があります。